

令和4年度
区長記者会見



令和4年11月9日



- 11月5日、区職員が逮捕
- 住民基本台帳法違反の容疑
- 住基ネット※を不正に検索して得た個人情報を漏えいした疑い

※住民基本台帳ネットワークシステム



今後 1 週間以内に完了

- 住基ネットの操作を行う職員に対するヒアリング
- 同職員を対象とした住基ネットセキュリティ研修
- 住基ネット操作履歴の再点検



情報管理課・人事課

11月中旬に完了

- 区職員の全員を対象とした
公務員倫理・情報セキュリティに関する研修



12月までに完了

■再発防止対策検討委員会を設置

※複数の有識者からの意見を聴取 [20万4千円]

※12月中を目途に更なる再発防止策を取りまとめ、
可能なものから順次実施

一般会計補正予算（第7号）について





1. 概要

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用事業等について新たな事情や緊急性等の観点から必要な経費を計上しました。

補正事業	28事業
補正予算額	9億3,706万5千円



2. 一般会計予算規模

（単位：千円）

	予算額	特定財源		一般財源
		国・都支出金	その他	
補正前の額	229,777,272	70,130,967	14,839,648	144,806,657
補正額	936,861	790,354	7,000	139,507
補正後の額	230,714,133	70,921,321	14,846,648	144,946,164

1. 保育所等物価高騰緊急対策



2億7,118万円

(特財：都支出金2億6,541万1千円、うち臨時交付金1億5,823万3千円)

保育施設担当ほか

物価高騰に直面する中、保育所等の負担を軽減するため、食材料費や光熱水費等の補助を行います。

対象期間	令和4年4月～令和5年3月まで
補助額（児童一人当たり）	月額1,465円（給食等の提供がない施設は1,150円） ※一時預かり事業等は月額60円（給食等の提供がない施設は50円）

※民間学童クラブは施設単位（2所、計41万4千円）で補助

2. 区立施設再編整備計画の検証



82万4千円

施設マネジメント担当

区立施設の利用者をはじめ幅広い区民等の声を聴き、これまでの取り組みを検証した上で、今後の進め方を検討していきます。

- **無作為抽出アンケートの実施**
- **施設利用者や運営事業者との意見交換**
- **有識者からの意見聴取**

3. 指定管理者制度導入による効果等の検証



77万5千円

区政経営改革担当

指定管理者制度導入前に想定していた効果が得られているかを検証した上で、今後の指定管理者制度の活用方針を検討します。

- 指定管理者・従事者・利用者等への調査
- 無作為抽出アンケートの実施
- 有識者への意見聴取

4. まちづくりから道路整備を考えるシンポジウムの開催①



167万8千円

都市計画道路担当

まちづくりの中で道路を考える対話集会「さとことブレスト」でのご意見や、まちづくり及び道路整備に関するアンケート結果を公表する（仮称）「**まちづくりから道路整備を考える**」シンポジウムを開催します。

開催時期 令和5年（2023年）3月

開催場所 勤労福祉会館ホール（予定）

4. まちづくりから道路整備を考えるシンポジウムの開催②



まちづくりの中で道路を考える対話集会

西荻・高円寺地域では、区民と区長の**まちづくりの中で道路を考える対話集会「さとことブレスト」**を開催しています（今年度中に8回開催予定）。



第1回「さとことブレスト」の様子（10月22日開催）

5. その他の事業の概要①



事業名	主な内容	予算規模
情報政策の推進	杉並区職員が住民基本台帳法違反の容疑で逮捕された事案を踏まえ、再発防止対策を検討するに当たって、有識者への謝礼に要する経費を計上	20万4千円
体育施設の維持管理	上井草スポーツセンターの屋外運動場について、天井防球ネット修理費に要する経費を計上	773万円
中国残留邦人等への支援	医療支援給付の追加経費を計上	1,021万4千円 (特財：国庫765万9千円)
介護保険事業者支援	介護に係る各種研修の受講修了者に対する受講料助成の追加経費を計上	200万円 (特財：都150万円)
障害者利用者負担軽減	身体障害者（義務教育就学児）に対する補装具購入費等助成の追加経費を計上	300万円
児童虐待対策	要支援家庭を対象とした産後ケア事業について、追加経費を計上	186万8千円 (特財：国庫73万5千円、都73万5千円)

5. その他の事業の概要②



事業名	主な内容	予算規模
乳幼児及び義務教育就学 児医療費助成	医療費助成の追加経費を計上	6,192万8千円
ひとり親家庭等医療費助成		312万7千円
障害児発達相談	障害児発達相談窓口の移転に係る改修設計について、入札不調により設計期間が翌年度にまたがることから、今年度分について減額補正を行う	△214万1千円
(仮称) 子ども・子育て プラザ下高井戸の整備	小学生の放課後等の居場所の機能などを移転した後の下高井戸児童館施設を、(仮称) 子ども・子育てプラザ下高井戸に転用するため、改修工事に要する経費を計上	3,650万円
母子に関する相談・講座等	産後ケア事業の追加経費を計上	793万3千円 (特財：国庫396万7千円、都396万6千円)
安心して妊娠・出産できる 環境づくり	保険適用開始前の不妊治療に対する助成の追加経費を計上	2,010万円

5. その他の事業の概要③



事業名	主な内容	予算規模
感染症予防・発生時対策	<ul style="list-style-type: none"> ・臨時交付金を活用し、コロナ患者専用病床を設置する区内5病院に対する光熱水費の補助に要する経費を計上 ・医療機関に対する休業中の経営継続支援補助やコールセンター業務委託等について、追加経費を計上 	4億5,099万9千円 (特財：5億638万1千円、うち臨時交付金4,665万6千円)
公園等の整備	馬橋公園拡張部分に整備する新管理棟について、材料費や労務単価の上昇に伴う工事費の追加経費を計上	630万円
みどりの基金	指定寄附金について、みどりの基金に積み立て	700万円 (特財：寄附金700万円)
杉並産エネルギーの創出と省エネルギーの推進	再生可能エネルギー導入助成等の追加経費を計上	2,161万5千円
国際理解教育の推進	外国人児童生徒への日本語指導について、追加経費を計上	292万1千円
区立施設等における光熱水費の不足に対応する補正	杉並清掃事務所の維持管理等、7事業に要する経費を計上	2,131万円

その他の取り組みについて



6. 杉並区ハラスメントゼロ宣言①



職員アンケートの概要

調査期間	令和4年（2022年）8月18日～9月22日
対象者	常勤職員・再任用職員・会計年度任用職員
回答数	2,701人 (男性805人・女性1,811人・無回答85人)

6. 杉並区ハラスメントゼロ宣言②



(質問例1) 過去3年間に**ハラスメント行為**を受けたり見たりした事がありますか。

受けたことがある	411件 (男性110人・女性284人・無回答17人)
目撃したことがある	470件 (男性136人・女性308人・無回答26人)
相談を受けたことがある	315件 (男性88人・女性213人・無回答14人)
ない	1,870件 (男性561人・女性1,269人・無回答40人)

6. 杉並区ハラスメントゼロ宣言③



(質問例2) 受けたり見たりしたハラスメント行為の種類は何ですか。

セクシャル・ハラスメント	116件 (男性30人・女性81人・無回答5人)
パワー・ハラスメント	716件 (男性220人・女性460人・無回答36人)
妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメント	61件 (男性5人・女性54人・無回答2人)
その他のハラスメント	96件 (男性23人・女性65人・無回答8人)



人事課

ハラスメントゼロに向けたスローガン

わたしはしない
見過ごさない



交通施策担当

今後の高齢化の進展等を見据え、誰もが気軽に快適に移動できる地域社会の実現に向けて、**MaaS等の新モビリティサービス**の導入を検討しています。

■実証運行

11月13日まで、荻窪駅南側エリアにて、**MaaS及びグリーンスローモビリティ**の実証運行を実施中です。

7. グリーンスローモビリティの実証運行②



スマートフォンアプリを利用した**リアルタイム運行情報発信**や**デジタルスタンプラリー**等を実施しています。



ヤマハAR-07

ココシル 荻窪スタンプラリー
実施期間：2022年10月26日～2022年11月27日

特典引換クーポン
特典引換可能期間：2022年11月3日～11月13日

大田黒公園音声ガイド

ARカメラ(大田黒公園)

グリーンスローモビリティの位置情報
運行期間：2022年11月3日～11月13日



スマートフォンアプリ「ココシル」